

すべての交差点を歩車分離信号に！

あなたは、交差点を渡っているときに怖い思いをしたことはありませんか？

■続発！青信号の歩行者を巻き込む右左折事故



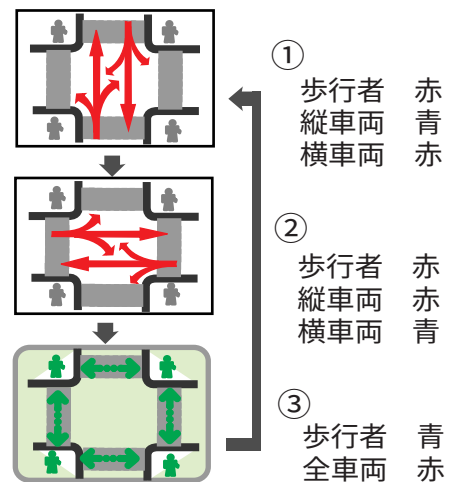
青信号の交差点を横断中、右左折してくる車にはねられる歩行者があとを絶たしません。これは、同方向の人と車を同じ青信号で流すために発生する現象で、人の命の安全を右左折してくる不確実な人間の注意力（車両運転手）にたよる信号システムだからです。

図 一般信号の事故例



交差点はヒューマンエラーの多発点

図 歩車分離信号の一例



気になる情報 歩車分離信号ってなあに？

歩車分離信号とは、人と車の交錯を無くす信号システムのことです。歩車分離信号の交差点では、歩行者が青のとき車は赤、車が青のとき歩行者は赤。基本的に人と車は交錯しません。お互いが信号を守る限り事故が発生しない仕組みとなります。

■歩車分離信号の事故防止効果

- ・日本では、警察庁が2002年1月から半年間、全国で100箇所の交差点を抽出し、歩車分離信号の試験運用を実施しました。結果、歩車分離信号に改善された交差点の実績を総合すると、交通人身事故が約4割減少し、そのうち人対車両の事故は7割も減少するなど、安全面で大きな効果が認められました。また、懸念されていた交通渋滞は、2%減少しました。
- ・警察署協議会で地域住民から歩車分離信号について意見を伺ったところ、7割以上の方が導入に賛成という結果を得たことから警察庁では全国に整備を進めていくこととしました。

2002.9 警察庁発表 全国100箇所 歩車分離信号の試験運用結果

全交通事故	182件から112件に約40%減少	車両事故	148件から103件に約30%減少
歩行者事故	30件から8件に約70%減少	渋滞	15.1kmから14.85kmに約2%減少

安全・安心な信号システムで子どもたちを守ろう

歩車分離信号をスタンダード信号に！

当会は、安全性の高い「歩車分離信号」を交差点のスタンダード信号とし、歩車分離信号の普及率を上げることによって理不尽な交差点死傷事故を根絶したいと考えています。

2008.3月末現在の歩車分離信号 453基（全体の2%）
通学路の交差点、危険度の高い交差点は、安全性の高い「歩車分離信号」に改善するよう行政に働きかけていきます。

【2008.9月 警察庁、国土交通省、文部科学省訪問、歩車分離信号促進要請実施】

命と安全を守る歩車分離信号普及全国連絡会

大阪事務局 561-0874 豊中市長興寺3-5-2
豊中市教職員組合
tel 06-6863-1600 fax 06-683-2721
E-mail ttu-toyokyo@pop06.odn.ne.jp

東京事務局 192-0151 八王子市上川町2992-5
歩行者事故防止研究会
tel 042-654-5757 fax 042-654-5757
E-mail:t-hase@kb3.so-net.ne.jp

連絡会の活動は、会費（個人会員年間1,000円、団体会員年間10,000円）ならびにカンパによって支えられています。ご賛同の皆様からの会員登録やカンパのご支援をお待ちしています。

振込先 郵便振替講座/00950-0-299646 名称/命と安全を守る歩車分離信号普及全国連絡会

分離信号ホームページ <http://www006.upp.so-net.ne.jp/bunri/> 全国連絡会ホームページ <http://bunri.org/>